



踊りの最中 このあと玉入れです

可愛らしい一、二年生による競技は、「チエッコリ玉入れ」です。玉入れする前に音楽に合わせて踊ります。その踊りがとても可愛らしくほほえましいものでした。しかし、四五回繰り返すので大変な競技だなあと感じました。しかし、元気いっぱい踊りに玉入れに取り組みました。結果は、47対45の大接戦で、一位白・二位赤でした。(得点種目) 午前赤白同点です。

### チエッコリ玉入れ



校庭にきれいな花が咲きました

午後の部最初の演技は、一・二年生による表現種目の「もっといっばいピースフル」でした。キラキラ輝くボンボンを手を持ち、そのボンボンに空からの太陽の光が反射して、とてもきれいに見えました。入場から足並みを合わせ、きれいな隊列を作っていました。すでに入場から立派な演技になっていました。演技が始まるとこれまでの練習の成果が十分に発揮され、とてもいい演技ができました。特に、途中集団で十字で旋回する場面があったあり、隊形を変えながら演技するところが印象に残り、感心するところでした。

### もっといっばいピースフル



十字の回転見事に決まりました

練習は、毎日体育館や校庭で行っていました。先生が前に立ち、歌いながら一つ一つの動きを確認していただきました。子どもたちもその話を熱心に聞きながら、動きを一生懸命見て練習していました。本番も、真剣な眼差しと笑顔で、皆の心に残る演技となりました。



大きなパンツに悪戦苦闘

午後二番目は、三年生による競走です。昔の力士小錦(古い?)がはげば丁度いい感じの大きなパンツに二人が入り競走します。途中縄跳びなどの障害を、息を合わせてクリアしていきます。縄跳びが難しいかなと思いましたが、どのチームも上手にクリアしていました。結果は、一位赤・二位白でした。(得点種目) 赤組一歩リードしました。

### DSUN★ASUN★SEKAPAN★



位置について よーい パンツ

午後の部三番目は、五年生による「全カランナーGO!GO!」です。いよいよ高学年のリレーです。やはり五年生ともなると、体格が大きくなり、走りも大きくなってきます。テントの前を通過するとき、下級生たちが応援する声も印象的でした。来年は六年生、更に飛躍を!

### 全カランナー



まさか持ち上げるとは

次は、四年生による「ウルトラ10才☆タイフーン」です。三人一組でポールを持ち、前転、旋回を行い、更に一人を持ち上げて障害をクリアし、最後は息を合わせてチームの下にポールをくぐらせるというものです。一番難しいそうだったのは、チームの足元にポールをくぐらせるところです。息を合わせクリアしました。結果は一位赤・二位白でした。(得点種目)

### タイフーン

# 大運動会特集2



ウェーブが見事でした



しっかり型が決まりました

前号に引き続き、運動会の特集を行います。今回は、午前から午後にかけての競技の様子をお知らせします。

# のびっ子

第14号  
竜王東小学校発行  
H30.10.10 発行  
文責 渡

## 一瞬の輝き

トップの記事は、順番が異なりますが、「2018組立 一瞬の輝き」です。やはりこの種目が秋季大運動会のメイン種目だと思えます。五年生と六年生が一体となり、一つの演技を作り上げました。練習の前半は体育館で一つ一つの技をこらえていました。補助の先生が何人もその時間はないように、けががないように注意を払っていました。練習日課後半は、校庭での位置確認や通しの練習をしました。天候に恵まれず、外に出て少し

たら雨が降ってきたというところもありました。本番の演技は、いくつもの曲に合わせ、一つ一つの技に集中して完成度の高いものとなりました。一つ一つの技が決まるたびに、観客席からは拍手が沸き起こってきました。技と技の間にはしっかりと姿勢を保ち、じっくりと次の技へ向かう気持ちを作っていました。演目は「一瞬の輝き」というものですが、子どもたちには運動会で行った組立体操は、心の中に「永遠の輝き」となって残るでしょう。また、見ていた下級生達の心にも、運動会の花形としての演技として残り、憧れとなっていくかと思えます。来年度は現五年生が主役となって、今年に負けないものを作ってほしいと思います。



心をひとつに 1212

六年生による「心をひとつに 全カ六年生」は、二人三脚に始まり、最後はチーム全員が横並びになるという競技でした。三人四脚まではスムーズにいききましたが、最後のチーム全員になると難しく、何度も途中躓きました。ゴールは接戦となりました。心をひとつに頑張りました。結果は一位赤・二位白でした。(得点種目) ここまで若干赤が有利です。



バトンパスが上手です

三年生による「SUN★RUN」は、リレー競技です。三年生から本格的なリレー競技になりました。二年生の頃よりも走る距離が長くなり、バトンパスが難しくなりました。しかし、練習の成果でしょうか。白熱した競技となりました。結果は、一位白・二位赤・三位緑・四位青でした。来年はもっとたくましい走りになることでしょう。

### SUN★RUN